

# 第36回 燕手仕事展

2010年4月23日(金)～5月9日(日)

会場：燕市産業史料館

## ふる たず 故きを温ねて新しきを知る、燕の技の歴史

燕手仕事展は、燕の伝統的な金属加工の技を継承する職人たちが、切磋琢磨しながら築き上げた腕を披露する今年で36回目を迎える展覧会です。

燕の金属加工の歴史は、江戸時代にたび重なる信濃川の洪水に困っている農民を救済するため、当時の代官が副業として和釘作りを奨励したことから始まります。

その後、煙管や矢立、鉋起銅器など、様々な金属加工の技が発展しますが、西洋文化の導入、外国製の安価な商品の登場といった時代の波に燕は翻弄されてきました。

それらを乗り越え道を切り開いてくることができたのは、職人たちの確かな腕とものづくりに対する情熱です。

この展覧会では一枚の金属板を打ち伸ばしたり、縮めたりして器を作る鉋起銅器を中心に、金属の表面に加工を施す彫金、煙管など、現代に生きる燕の職人約30人が参加します。

伝統の技を生かしながら、新しい仕事に挑戦していく職人たちの作品には、繊細さと力強さを感じます。

数多くの作品が展覧される今企画展をぜひご覧ください。

会期/4月23日(金)～5月9日(日)

休館日/4月26日(月)・4月30日(金)・5月6日(木)

開館時間/9:00～16:30

入館料/大人300円・小人100円

※土曜日、日曜日、祝日、燕市内の小中学生無料及び、

小学生の付添保護者1名無料。

事務局/〒959-1263 新潟県燕市大曲 4330-1 燕市産業史料館

TEL/0256-63-7666 FAX/0256-63-7669

主催/燕市

後援/燕市教育委員会、燕商工会議所、吉田商工会、分水商工会、

日本金属洋食器工業組合、日本金属ハウスウェア工業組合、

共同組合つばめ物流センター、燕銅器工芸組合、燕金属彫刻組合

史料館ホームページ/

<http://www.city.tsubame.niigata.jp/info/shiryoku/index2.html>

mail アドレス/

[sangyoshiryokan@city.tsubame.niigata.jp](mailto:sangyoshiryokan@city.tsubame.niigata.jp)

※掲載の画像を含む高解像度画像は史料館にお問い合わせください。



### イベントプログラム

#### Act.1 講演会「お茶と銅器の出会い」

講師/玉川 基行(玉川堂七代目当主)  
飯島 剛志(日本茶インストラクター)

日時/4月25日(日) 14:00～15:00

場所/燕市産業史料館 新館多目的スペース  
入館券のみ必要(予約不要)

#### Act.2 鉋起銅器小皿制作体験

鉋起の技術で世界に一つだけの銅の小皿が作れます。

時間/5月5日(水)

10:00～12:00(所要時間約30分)

場所/燕市産業史料館 新館体験室

参加費/1人(1枚)500円

入館券必要・要予約

#### Act.3 手仕事展 作品解説会

手仕事展出展者による解説会を行います。

日時・講師/4月29日(木) 西片 正

5月2日(日) 市川 正美

5月9日(日) 大橋 保隆

各日 14:00～15:00

場所/燕市産業史料館 企画展示室

入館券のみ必要(予約不要)